

保護者の皆様へ

郡山市立小原田小学校長 佐久間 誠

心配なことはありませんか？

気になっていることはありませんか？



いっしょうけんめい き せんせい はなし
・一生懸命聞いていても、先生の話がわからなくなってしまう。

ちゅうい しっぱい かんしゃく お
・注意されたり失敗したりするとイライラして癇癪を起こしてしまう。

とも なかよ
・友だちと仲良くしたいのに、けんかになってしまう。

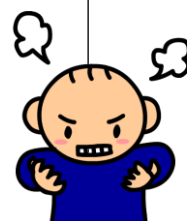
お つ ちゅうい おお
・落ち着きがないと注意されることが多い。

マイペースで、しゅうだん おく おお
・マイペースで、集団から遅れてしまうことが多い。

まじめ がくしゅう りかい じかん
・真面目に学習しているのに、理解するのに時間がかかる。

せいりせい にがて もの おお
・整理整頓が苦手で物をなくすことが多い。

など



生活上の事、友達関係の事、気持ちのコントロールの仕方、学習の事など・・・
その他、心配なことや気になっていることはありませんか？

どんなことにも『理由』や『原因』はあるものです。『原因』が分かれば、対処法は見つけられます。

相談しながら、子どもの困り感に寄り添って、子どものペースで学べる場所、それが、『通級指導教室』です。ぜひ、一度相談してみませんか。

まずは担任を通して、通級指導教室担当までご連絡をください。
お子さんへの心配事や悩みについて、なぜなのか？
『理由』を一緒に探してみませんか。



通級指導教室をご存知ですか？

通級指導教室ってどんなところ？

通級指導教室は、学校生活を送るのに困難となっている苦手な部分を高めていくための『個別の学びの場』です。小原田小学校にも、通級指導教室があります。巡回型となっており、週に2日～3日、担当者が小原田小学校へ来て指導を行っています。

利用できるのは、通常学級に在籍する児童の皆さんです。授業を受ける時間は一人ひとり決まっています、週に1時間～2時間程度、個々の指導を受けることができます。その時間は、学級の授業を抜けて、通級指導教室で『自立活動』の指導を受けることになります。学習に遅れが出ないように、学級担任と連携を図り、授業の教科に配慮したり、授業始めの復習時間を多めに設定したり、家庭学習として課題を出したりなどの配慮をします。

通級指導教室ではどんなことをするの？

学習は、さまざまな能力が関連しあうことで、内容を理解し習得することができます。それらの能力を支える力がアンバランスで、学習や学校生活への困り感がある場合、子どもの実態に合わせたトレーニングを行います。トレーニングと言っても、子ども達を追い込んでいく活動ではありません。興味関心を惹く課題やゲーム的な課題、身体の体幹を鍛える活動を通して、それぞれの力を高めていくための指導をします。

例えば・・・

コミュニケーションを高める指導

⇒ゲーム内でのやり取りを通して相手の気持ちを考えたり、自分の気持ちをコントロールしたりする力を育てていきます。

集中力を高める指導⇒興味関心を惹く課題や本人の好きな課題に取り組みせ、活動時間を伸ばしていくことで、集中力を高めていきます。

見る力を高める指導⇒間違い探しや点つなぎ、迷路、数字さがしなどで、楽しみながらしっかり見るという課題を通じてしっかり見る力をつけます。「読み書き」につながる分野です。

体幹を鍛える指導⇒バランスクッションやケンステップを用いて、自分の身体を上手に使いこなす練習をします。また台車やトランポリン、バランスボール等で体幹を鍛えます。体幹が整えば姿勢がよくなったり、道具を上手に扱えるようになったりと、運動機能の基礎的な部分が育てられます。

器用さを高める指導⇒不器用さは道具の扱いや文字を書くときに影響します。そこで、折り紙や運筆、力を調整する遊びを通して育てていきます。

他にも、記憶力を高める指導、聞く力を高める指導、言語能力を高める指導など、子どもに合わせた指導を行います。

※ 原則として学習の補充（教科書を使って学習をする、遅れているドリルを進めるなど）は行いません。

しかし、ひらがなやカタカナを覚えていないと学習に参加することも難しくなってしまいます。また、かけ算九九も計算の基礎となるため、覚えていないと困ってしまいます。その場合には、通級指導教室でも『教科的な内容を取り入れた自立活動』に取り組むことがあります。